■避難誘導看板の整備事業
2億6599万円

Q 明神　照男議員

誘導板の内容と、誘導板への高さ表示はどうなるのか。

A 松本　情報防災課長

避難誘導板は、概ね2種類あり、町全体の避難場所の大見出しの案内板で120カ所と、サイン（矢印等）で方向を示す看板を900カ所ほど予定している。

標高表示は、平成26年度には40カ所ほどで、平成27年度は、この事業で出来るだけ多く表示出来ればと思っている。

松本　情報防災課長

■総合センター耐震補強事業
8769万円
■あったかふれあいセンターの運営費　2957万円

Q 藤本　岩義議員

平成27年度の委託先は何カ所か。また、センターでは、買い物や医療等の外出支援があり非常に好評だが、拳ノ川のセンター利用者の経済圏には四万十町も含まれるが、対応はしているのか。

A 宮川　健康福祉課長

委託先は3カ所。

外出支援は、拳ノ川では窪川へ、北郷でも四万十市へとの声を多く聞くが、町内の業者の育成や、活性化を考慮し、町外への送迎は行っていない。

宮川　健康福祉課長

■養護、特養老人ホームへの入所措置委託　4042万円
■レンタルハウス整備事業
2303万円
■新規就農研修支援事業
777万円

耐震補強工事予定の佐賀総合センター

楽しいひと時を（あったかふれあいセンターよりあい）

■青年就農給付金
1200万円
■佐賀漁港活餌事業補助金
1960万円
■カツオ水揚げ促進事業補助金
500万円

Q 明神　照男議員

佐賀漁港活餌事業補助金と、カツオ水揚げ促進事業補助金の内容は。

A 浜田　海洋森林課長

活餌事業補助金は、県と町が半額ずつ負担し、イワシの単価の差額赤字分を補てんするもので、佐賀漁港へのカツオ船の誘致、水揚げ促進を図り、地域経済の波及効果をあげるもの。

カツオ水揚げ促進事業補助金は、佐賀漁港でのカツオの水揚げのみに、水場げの1％を補助するもの。

■漁業生産基盤維持向上事業費補助金　502万円
■漁港漁場整備事業費の公共工事負担金　1080万円

Q 山﨑　正男議員

生産基盤維持向上事業費補助金と公共工事負担金の内容は。

A 浜田　海洋森林課長

田野浦の荷さばき所の部分改修、入野漁港のフォークリフトの購入。

公共工事負担金は、佐賀、田野浦漁港の改修費。

■種子島周辺対策事業
5018万円
■学習支援事業（支援員配置）
1330万円